令和２年 第２回 定例会

６月１６日～６月２９日	
２７案件	
議案	１８案件
報告	５案件
意見書案	４案件

●質疑とは……
議会に提出した議案に対してその内容や不明な点を聞くことです。

予算決算常任委員会

Pick up 1 街灯防犯カメラで犯罪抑止

犯罪及び交通事故抑止効果が期待できる防犯カメラを、市内５カ所に設置するための経費１４６万円を可決しました。

こんな質疑がありました。

質疑▼設置場所選定に際しての考え方は。

答弁▼地域の声を聴きながら教育委員会や伊達市登下校安全対策推進会議から情報を収集し、警察署と連携して事故多発場所や不審者出没地域に設置する。

質疑▼運用の規範を作成すると思うが、どのような内容になるのか。

答弁▼要綱としてまとめる。
データはSDカードに保存し、担当課長のみが見られるようにする。基本的には本人への開示をしない方針だが、訴訟に関する場合は検討する。

防犯カメラ設置予定の星の子地下歩道

予算決算常任委員会

Pick up 2 不足している職員駐車場を拡大

市役所職員用駐車場が不足しているため庁舎近隣の土地を取得し整備するための1千880万円を可決しました。

こんな質疑がありました。

質疑▼車を利用している職員数と不足している台数、また取得する土地に何台止めることができるのか。

答弁▼臨時職員等も含め380人中約200人が車を利用している。不足台数は約60台。

今回の土地に20台が駐車可能だ。今後は駐車場確保のために中央通路の整理や公用車の台数見直しを検討する。今後職員駐車場用の取得予定地職員駐車場用の取得予定地はあり得る。

職員駐車場用の取得予定地

予算決算常任委員会

Pick up 3 院内感染防止のため伊達赤十字病院へ支援

院内感染を防止し安心な受診環境整備を支援するため、経費4千万円を伊達赤十字病院に補助するものです。

こんな質疑がありました。

質疑▼コロナ対策病室を設けることは必要だと思うが、これにより受診を控える患者が出てこないよう風評対策をしっかり講じるべきだ。どう考えているのか。

また対策病室は既存の病室を活用するのか。その期間はいつまでか。

答弁▼あくまで感染の恐れのある患者を対象とし、感染を広げないとする意義についてはご理解をいただき、通常受診に影響が出ないよう市も協力していく。

病室は既存の病室を利用し、病室までの動線はゾーニングをして感染対策を講じる。期間は5月18日から7月31日まで。

新型コロナウイルス感染が疑われる患者の病室

総務文教常任委員会

Pick up 4 マイナンバーカードについて

法令の改正により、マイナンバー通知カードの再交付が令和2年5月25日に廃止されました。それに伴い、今後は個人番号カード（通称・マイナンバーカード）の交付と再交付のみ対応していきます。

こんな質疑がありました。

質疑▼現在所有している通知カードはそのまま使えるか。

答弁▼記載の住所、氏名に変更がなければ、利用できる。

質疑▼マイナンバーカードの交付が増えると考えられるが、受け取るまでの期間は。

また、手続き等でマイナンバーを早く知りたい場合は。

答弁▼約1ヶ月半となる。市で内容を確認後、郵送で通知し、窓口で受け渡しとなる。

すぐにマイナンバーを知りたい場合は、住民票を請求して記載してもらう方法がある。

「通知カード」は紙製品、「マイナンバーカード」はプラスチック製品

総務文教常任委員会

Pick up 5 市税の納期限緩和

市税の徴収猶予の特例が制度化されました。

令和2年2月1日から令和3年3月31日までの納期限に関するものが対象となります。

こんな質疑がありました。

質疑▼徴収猶予といった言葉など内容が複雑でわかりづらいと思われる。市民への周知はどのようになっているか。

答弁▼徴収猶予など説明に関しては分かりづらい部分は認識している。

問い合わせを受けることが多いが、その都度説明をさせていただいている。

質疑▼現時点での相談件数は。

答弁▼16件の相談で2件を受理している。

市税納期限の延長できます

産業民生常任委員会

Pick up 6 大滝区の公共牧場跡地を売却

令和元年に公共牧野としての用途を廃止し、現時点で利用計画のない旧中島地区牧場（約324万㎡）を、8千百万円で売却します。

売却先は厚岸町の小師馬商（こしばしょう）株式会社。なお、関連施設一式を528万円で売却します。

こんな質疑がありました。

質疑▼どのような経営になるのか。

答弁▼馬に関しては、道産子、ポニーなどの繁殖を行う。将来は羊の放牧などを手掛ける予定と聞いている。

質疑▼牧場跡地の現状はどうか。

答弁▼8年間牧野として未使用状態にあり、整備が必要。

質疑▼地元雇用・定住につながるか。

答弁▼ハローワーク等に求人の相談をしていると聞いているので一定の雇用などが見込まれると考えている。

牧場跡地が売却されます（写真はイメージです）

産業民生常任委員会

Pick up 7 新型圧雪車で歩くスキーコースがより快適に

平成17年に購入した大滝歩くスキーコース整備用圧雪車の老朽化に伴い2、786万円で購入する。取得先は東京都のスノーシステム株式会社。

こんな質疑がありました。

質疑▼スキーコースの管理はどこに委託しているのか。

答弁▼大滝まちづくりサポートが指定管理先となっている。

質疑▼車輌のメンテナンスはどの様になっているか。

答弁▼日常点検は、実際に車輌を使用する大滝まちづくりサポートが行う。車輌メンテナンスは製造元が年に1回行うが、今回購入の新車については、大規模修繕等は当面はないものと考えている。

現在使われている圧雪車